

学校薬剤師向け
「医薬品とは－高等学校医薬品教育用教材－」
DVDアンケート集計結果
(最終報告)

DVDアンケートの概要

目的：高等学校用DVD提供の状況確認ならびに今後の
研修会の企画、教材作成の参考情報の収集

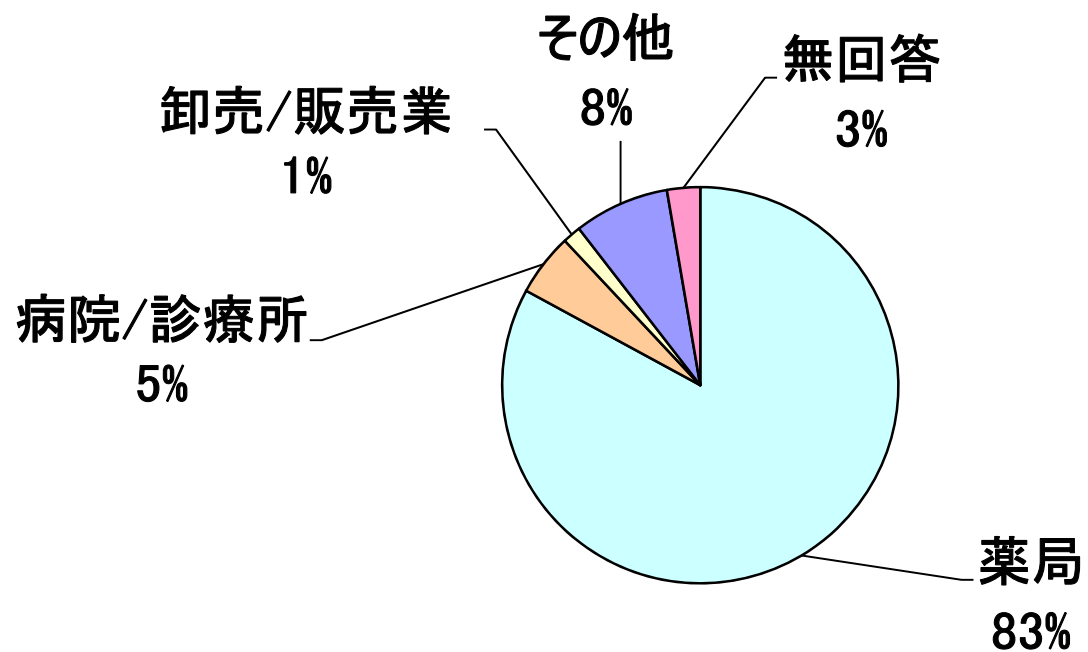
調査期間：平成25年3月～12月

調査対象：高等学校を担当する学校薬剤師

アンケート回収枚数(回収数/配布数)：1,001枚/6,280枚
(回収率：16%)

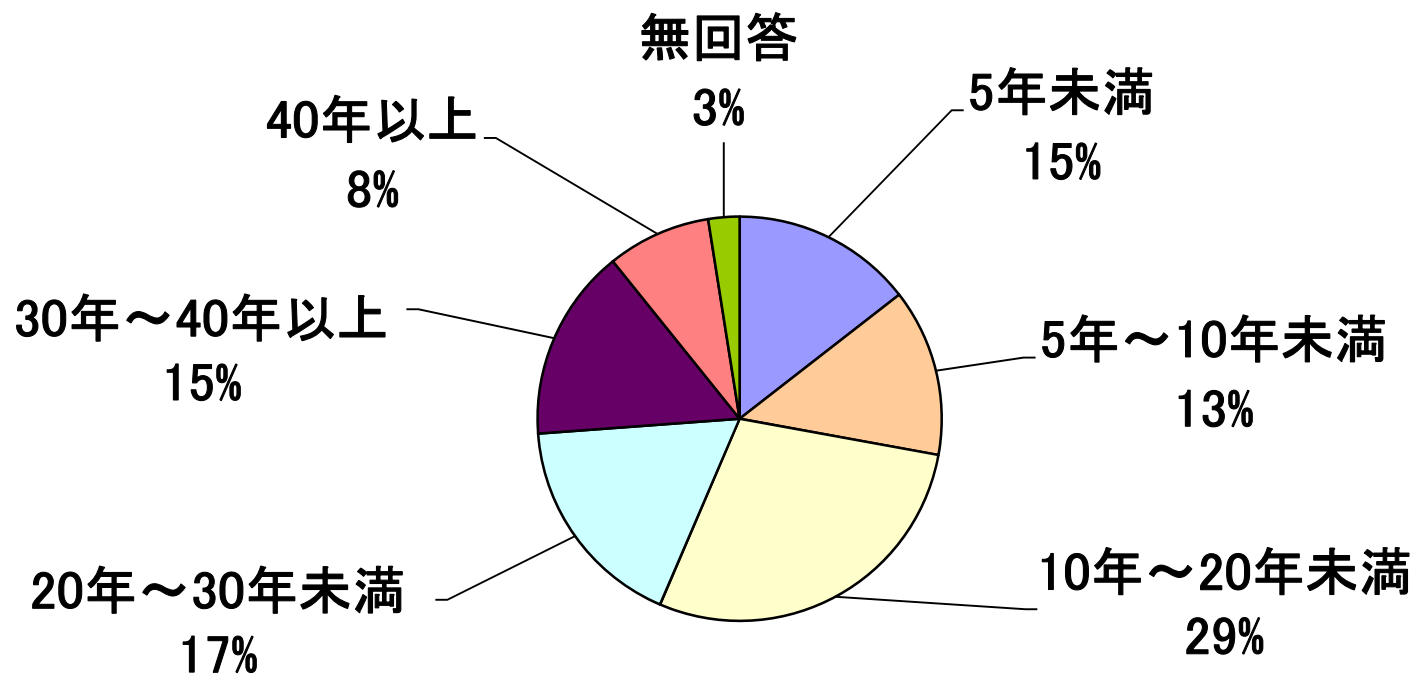
1-1. 勤務先別分類

薬局	病院診療所	卸売販売業	その他	無回答	合計
830	51	15	78	27	1001



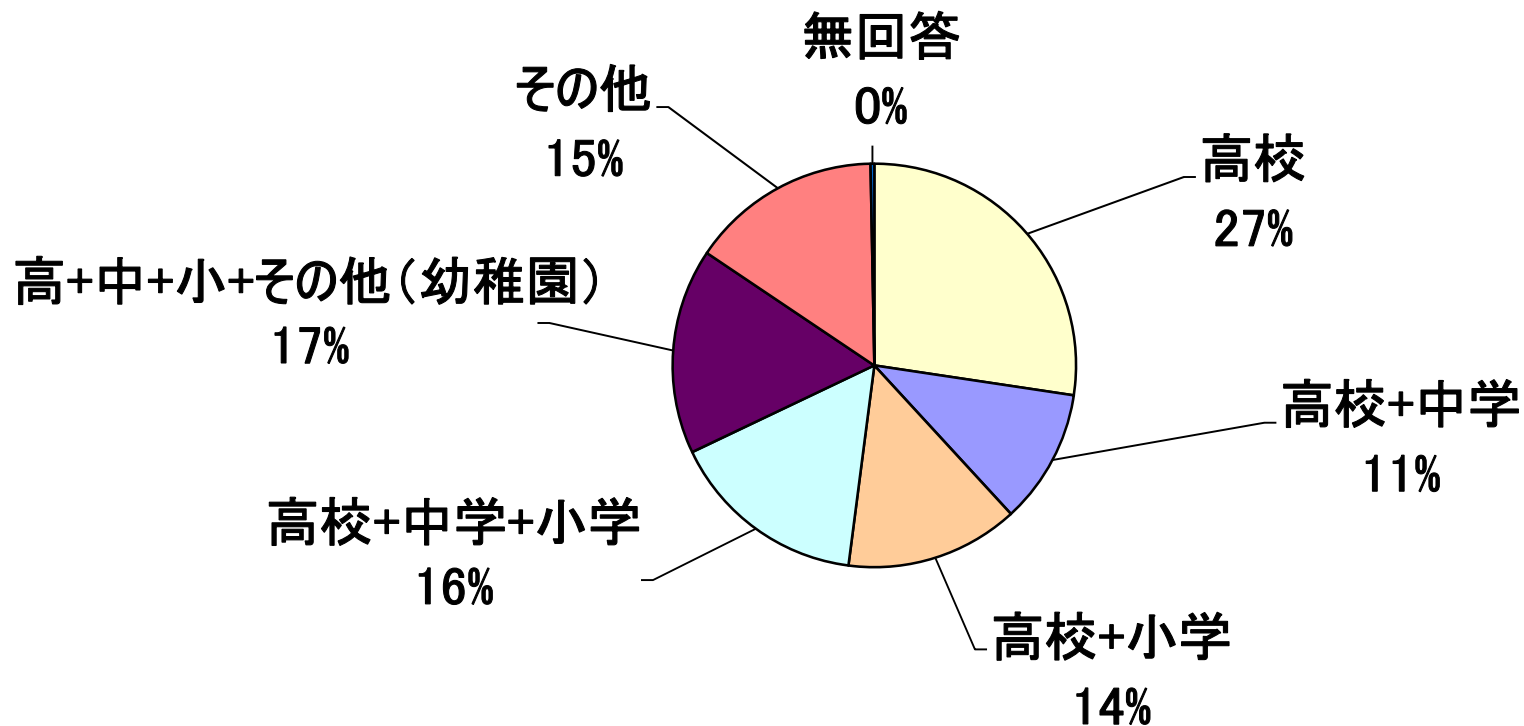
1-2. 学校薬剤師歴

5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年～40年以上	40年以上	無回答	合計
145	134	286	174	154	83	25	1001

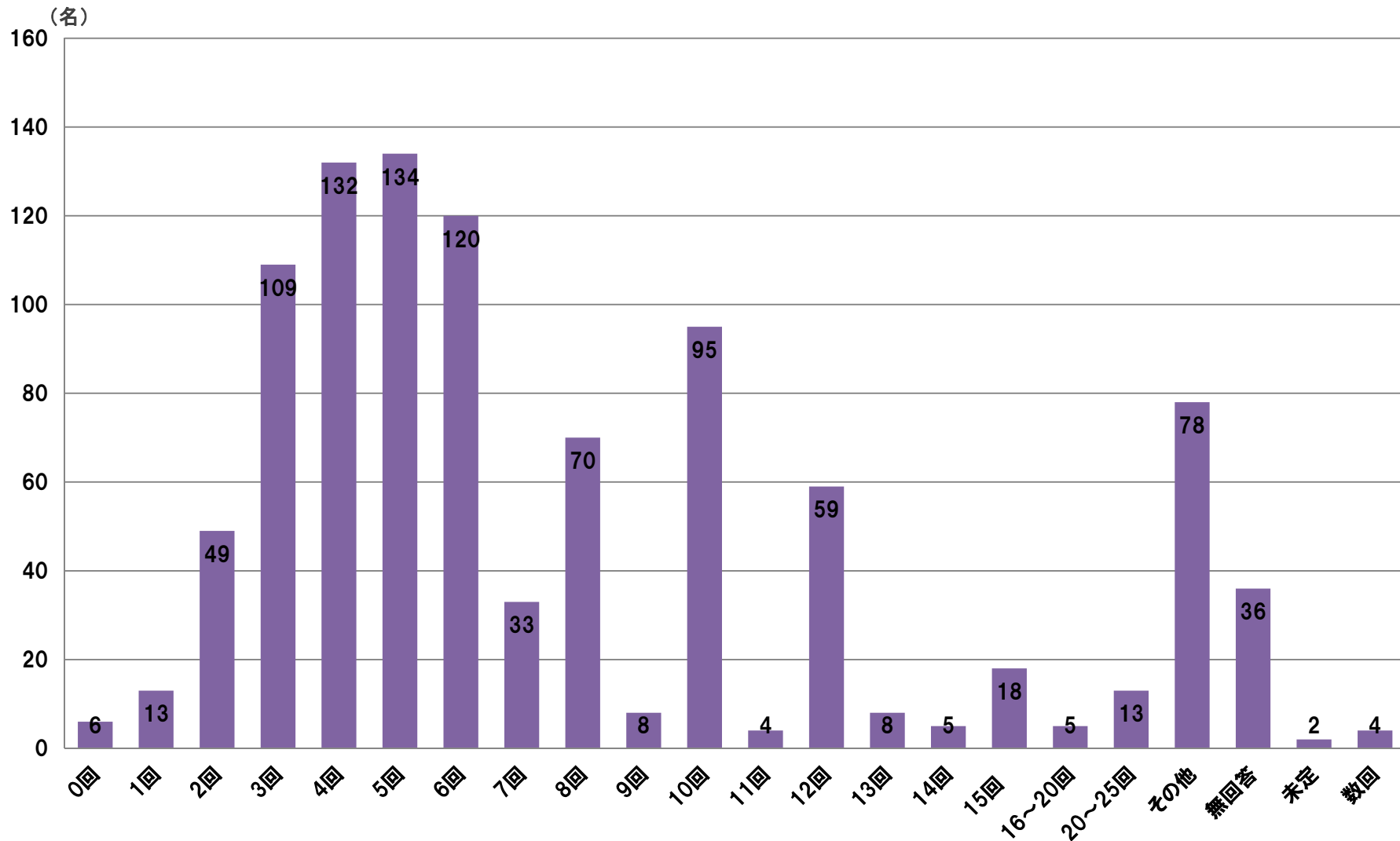


1-3. 担当学校別分類

高校	高校+中学	高校+小学	高校+中学+小学	高+中+小+その他(幼稚園)	その他	無回答	合計
274	108	139	159	165	153	3	1001
845 (84%)							



1-4. 学校への訪問頻度(訪問回数/年)



2. 都道府県別アンケート回収状況

回答枚数上位3府県			
順位	県	回収枚数	回収率 (回収枚数/高等学校数)
第1位	兵庫県	102	40% (102枚/256校)
第2位	大阪府	80	26% (80枚/305校)
第3位	埼玉県	56	23% (56枚/245校)

回収枚数:10枚未満

16県

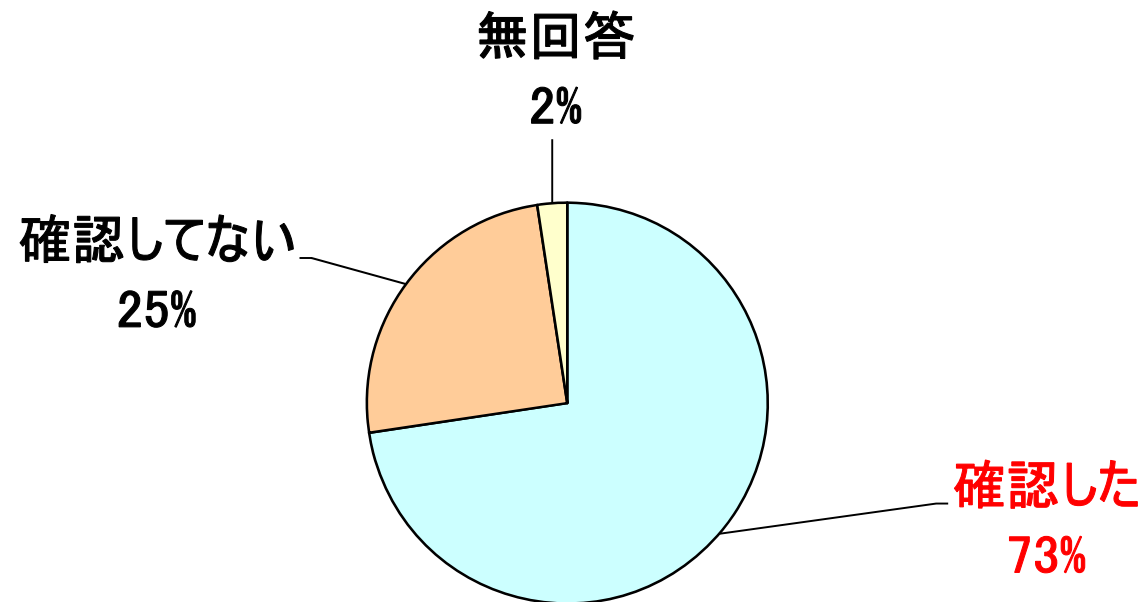
回収枚数:0枚

3県

2-1. DVDの内容について

➡ 内容確認の有無

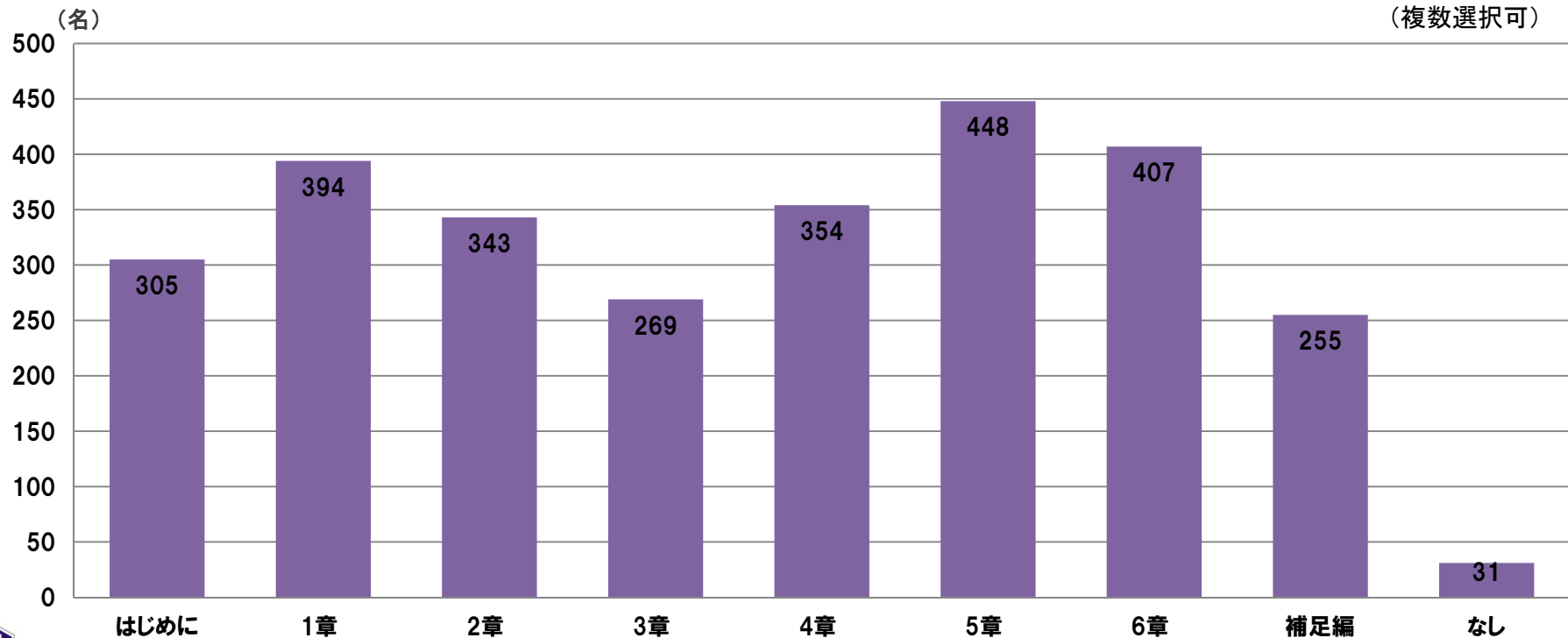
確認した	確認していない	無回答	合計
727	250	24	1001



2-2. DVDの内容について

➡ 確認したと回答 (n=727) ⇒ 授業で活用したい章

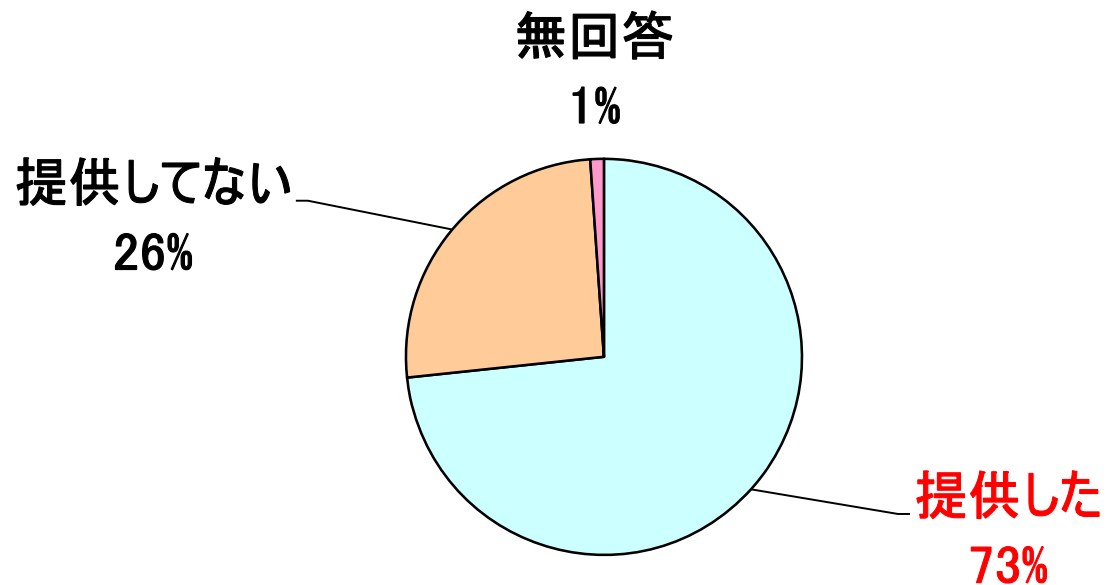
はじめに	1章 医薬品とは	2章 一般用医薬品販売 の規制	3章 医薬品が できるまで	4章 医薬品の 特性	5章 医薬品の 使用法	6章 副作用	補足編	なし
305	394	343	269	354	448	407	255	31



3-1. DVDの提供について

➡ 提供の有・無

提供した	提供していない	無回答	合計
734	256	11	1001

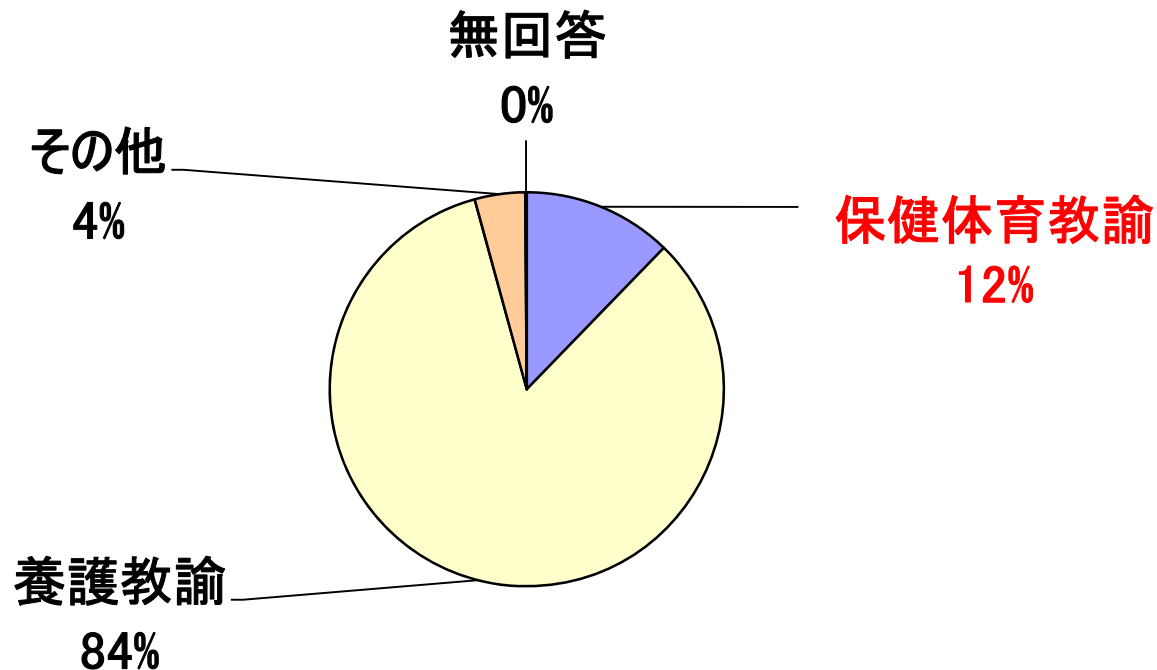


3-2. DVDの提供について

⇒ 提供したと回答 (n=734) ⇒ 誰に提供したか

保健体育教諭	養護教諭	その他	無回答	合計
95	647	32	1	775

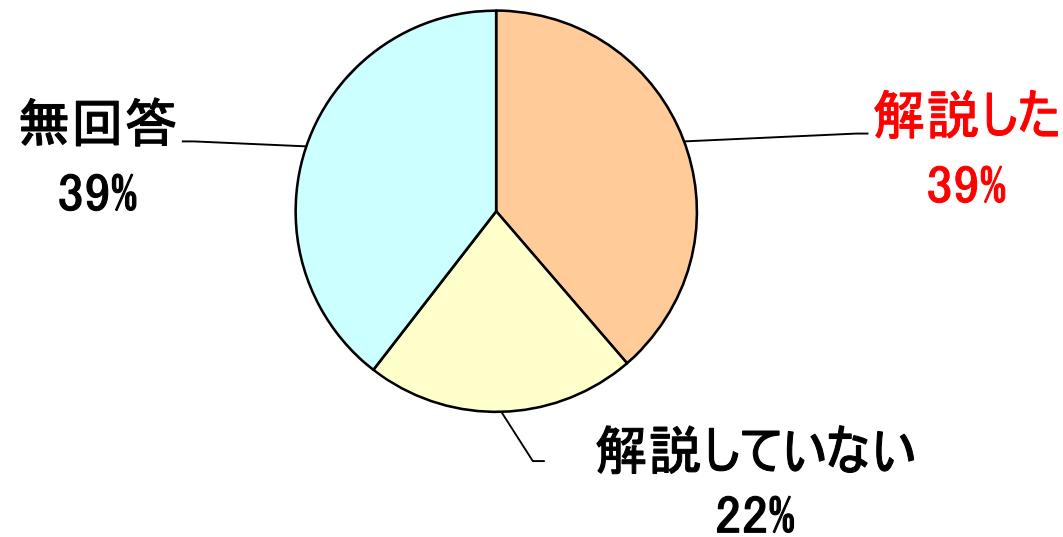
(複数選択可)



3-3. DVDの提供について

➡ 提供したと回答 (n=734) ⇒教材に関する解説・説明実施の有・無

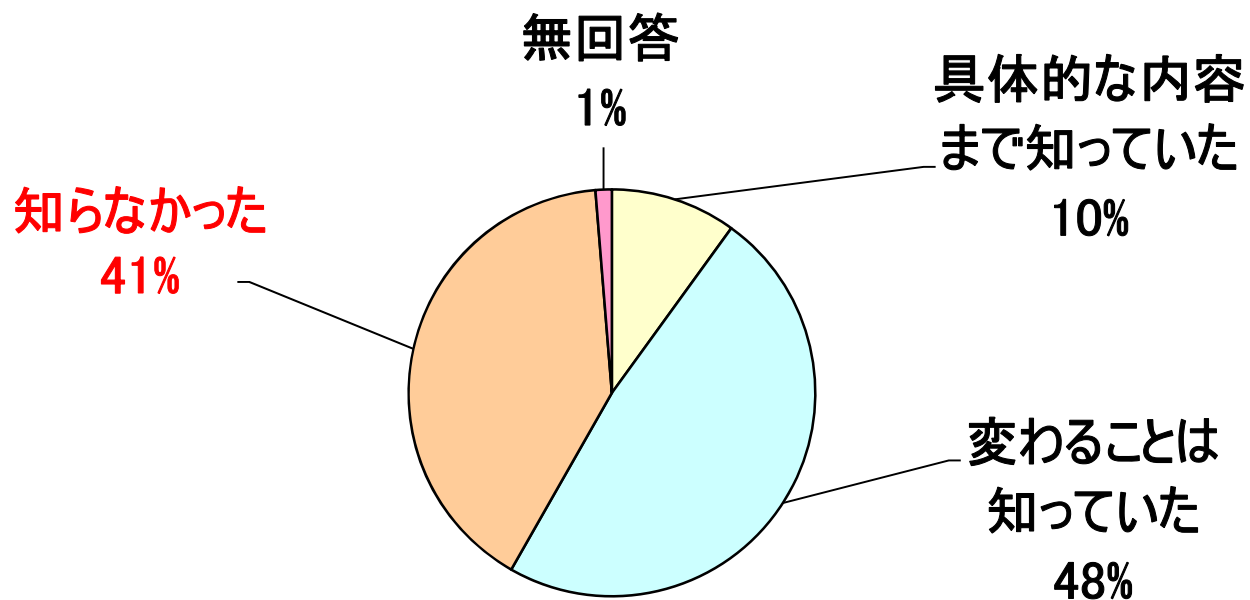
解説した	解説していない	無回答	合計
284	160	290	734



4-1. 学習指導要領に基づく医薬品教育について

➡ 高等学校の学習指導要領改訂の内容について

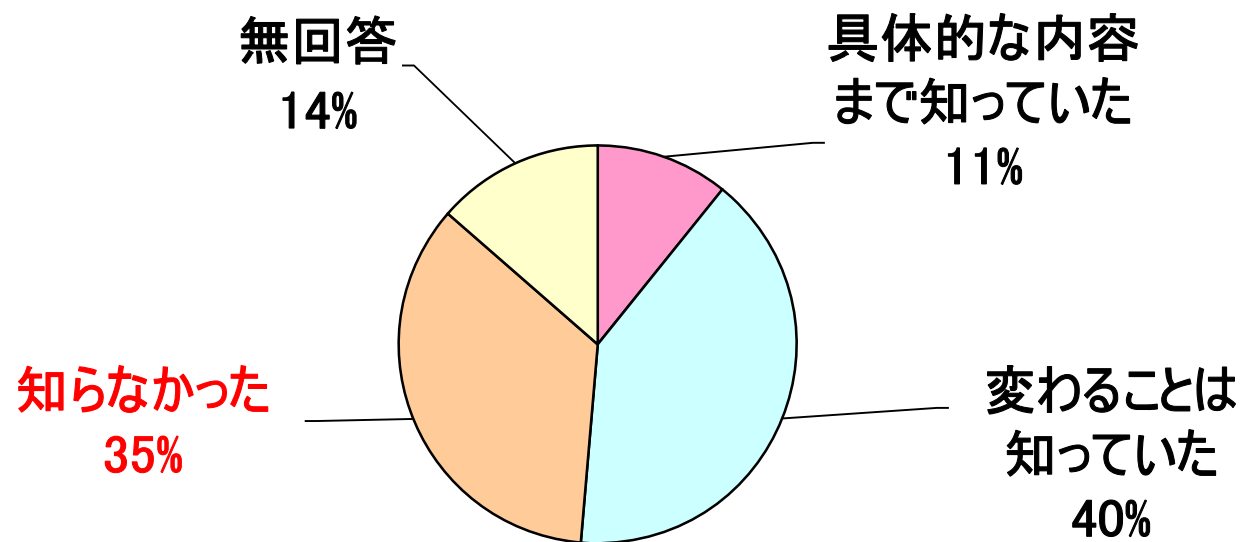
具体的な内容 まで知っていた	変わることは 知っていた	知らなかった	無回答	合計
100	483	405	13	1001



4-2. 学習指導要領に基づく医薬品教育について

➡ 中学校での履修内容について

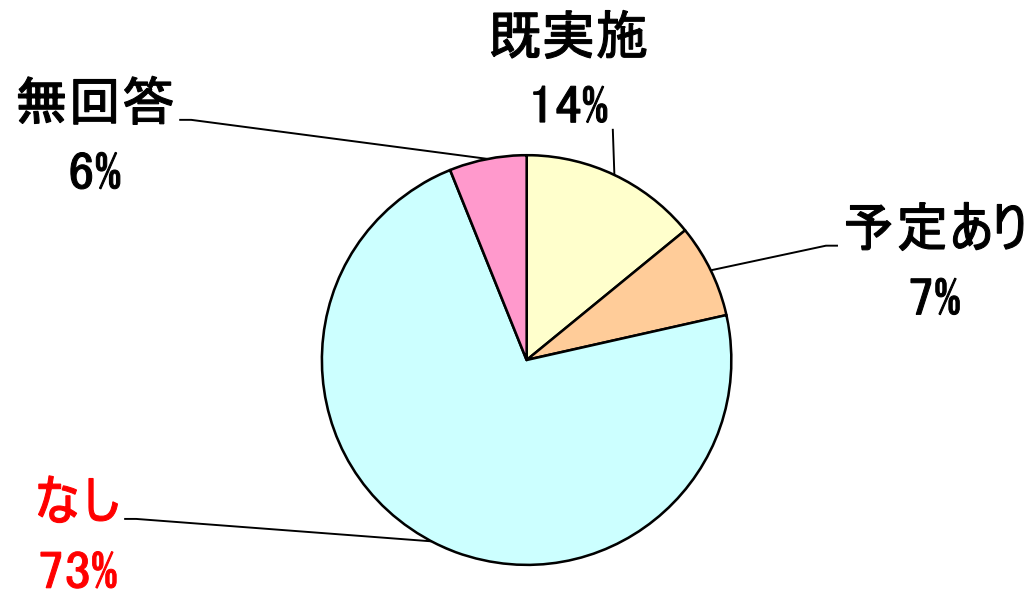
具体的な内容 まで知っていた	変わることは 知っていた	知らなかった	無回答	合計
108	406	351	136	1001



5-1. 医薬品教育への参画予定

➡ 医薬品に関する授業への参画（保健指導を含む）

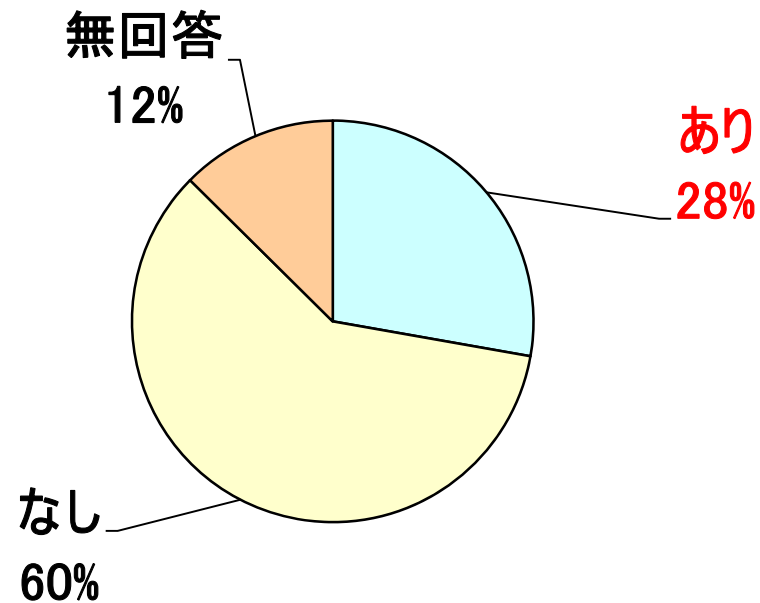
既実施	予定あり	なし	無回答	合計
141	74	725	61	1001



5-2. 医薬品教育への参画予定

➡ 薬物乱用など、その他のテーマの授業予定

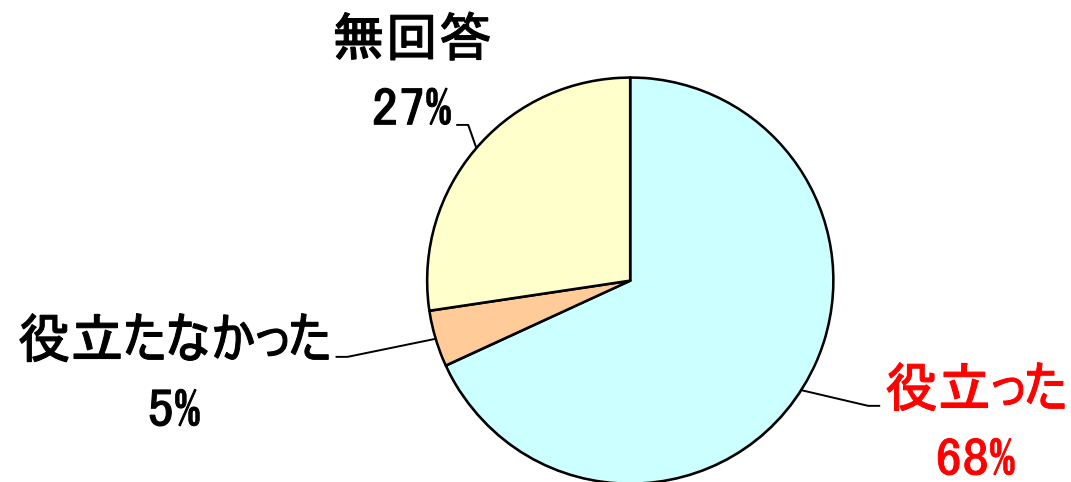
あり	なし	無回答	合計
278	597	126	1001



6. 「学校薬剤師用手引き」について

➡ 学校にDVDを持参する際に

役立った	役立たなかった	無回答	合計
682	45	274	1001



自由回答(一部抜粋)

パワーポイントが使えると時間調整上に便利なのだが。

授業でも少しあるようだが、これだけ詳しく解説されていれば良くわかると思った。養護の先生はよく勉強されているので。

学校薬剤師用手引きが手元に届かなかった。【2】

学校薬剤師が「くすり教育」でどういう役割を担うのかが、あらかじめ理解できた。

役立つ事と思う。【複数】

役に立たなかったわけではない。DVDでは利用が難しいため。

講話することがあれば使用したいが、時間の関係上どうだろうか？

警察がやってくれている。授業実施の予定はない。

支援学校なので、医薬品教育は分かりやすく、優しい教材が必要。

毎年申し出するものの、保健体育と生徒指導の2つの管轄に分かれ「時間が取れない」との返事。DVDのみ提供した。

先月持参したので、4月に再度利用する。

DVDは開いていないのでわからない。

まとめ (1)

高等学校用DVD提供の状況確認ならびに今後の研修会の企画、教材作成の参考情報の収集を目的に、高等学校を担当する学校薬剤師を対象にアンケート調査を実施した
(平成25年3月～12月)。その結果は、以下の如くである(アンケート回収:回収数1,001枚/配布数6,280枚.回収率:16%)

1. DVDの内容を確認した学薬は、73%であった。
(「確認していない」:25%)
2. 授業で活用したい章は、「5章:医薬品の使用法」、「6章:副作用」、「1章:医薬品とは」の順であった。

まとめ (2)

3. 73%の学薬は、DVDを教師に提供しているが、84%が養護教諭で保健体育教諭には、僅か12%であった。
4. DVDを提供した際に解説や説明を実施したのは、39%であった。
（「解説していない」:22%）
5. 医薬品教育への参画予定がある学薬は、僅か7%であった。
（「予定なし」:73%）
6. 「学校薬剤師用手引き」は、68%の学薬が役立っていた。
（「役立たなかった」:5%）